

屋号の由来

宿の屋号が「とうふや」。
どうしても「お豆腐屋さん」を
思い浮かべてしまうこの屋号。
旅館にはふさわしくないよう
に思われますが、実は不つりあ
いな中に利他的な面を持つ味
のある屋号なのでした…。



小野川が温泉場としての形をとるようになったのは、米沢が上杉領となってからである。直江城州公(直江兼統)が白布に鉄砲の鑄造所を置いたことにより、住民も次第に増え、往来も激しくなってきた。すると、大佐田(小野川の南)方面から農民が移り住み、宿屋を開いて兼業とする者がでてきた。



その中に平三郎という者がいた。
当時小野川には、家の新築や
いろいろ工事のため、多くの職
人や人夫が入り込み、その人達
の三度の副食物にも事欠く有
様であった。これを見た義侠心の
旺盛な平三郎は、豆腐を作って
分け与えることを思いつき、早速
製造し、供給した。これが大好評
を博し、みんなから大変喜ばれた。
以後、2代、3代と継続してい
るうちに、平三郎の宿屋を「とうふや」「とうふや」とよぶようになり、
いつからともなく屋号となった。

その後、小野川の各旅館ではそれぞれ内湯を掘るようになり、
平三郎の内湯はすこぶる良いとの評判を得、「とうふや」の名湯と
云われて繁盛した。しかし、代々続けてきた旅館も明治40年没
落してしまった。

翌41年、先々代の、遠藤長之助夫妻が旅館経営に大変
革を加え、再びその営業を始めた。宿自体は生まれかわったもの
の、屋号が食物の「豆腐」では、営業上なんの意味もなさない。
もっと意味深長な名前がないのかと考えた長之助は、ときの米
沢高等学校教頭の富永周太氏にそのことを依頼した。

氏は快諾され、
「人名湯に浴して心身の健全を保ち、
治産産業を完して、各自天府に登る
の樂しみを得せしむ。」
という意味から「登府屋」と命名したらよ
からうといわれた。
夫妻は大いに喜び、以来「登府屋」
の文字を屋号として現在に至っている。



東京から2時間。意外に近いね、米沢。



● 交通アクセス 駅からわずか20分。自然あふれるほたるの里へ。

■ 新幹線・電車		■ お車	
東京	山形新幹線 約2時間	米沢	約30km
仙台	東北新幹線 約25分	川口JCT	東北自動車道 約265km
新潟	羽越本線・米坂線 快速 約150分	仙台宮城IC	東北自動車道 約89km
山形	山形新幹線 約33分	新潟	日本海東北自動車道 約50km
仙台	山交バス JRバス東北 約1時間30分	山形	R13 上山村 約50km
東京	東北急行バス 約5時間	会津	R121 喜多方 約20km
		■ 路線バス	山交バス 約30分
		■ タクシー	タクシー 約20分
			米沢駅前乗り場 小野川温泉

● ご予約・お問合せ

1. お電話で **0238-32-2611**
2. パソコンで **鈴の宿** で検索 <https://tofuya.jp/>
3. スマホでピッ!

■ 受付時間 8:00~21:00



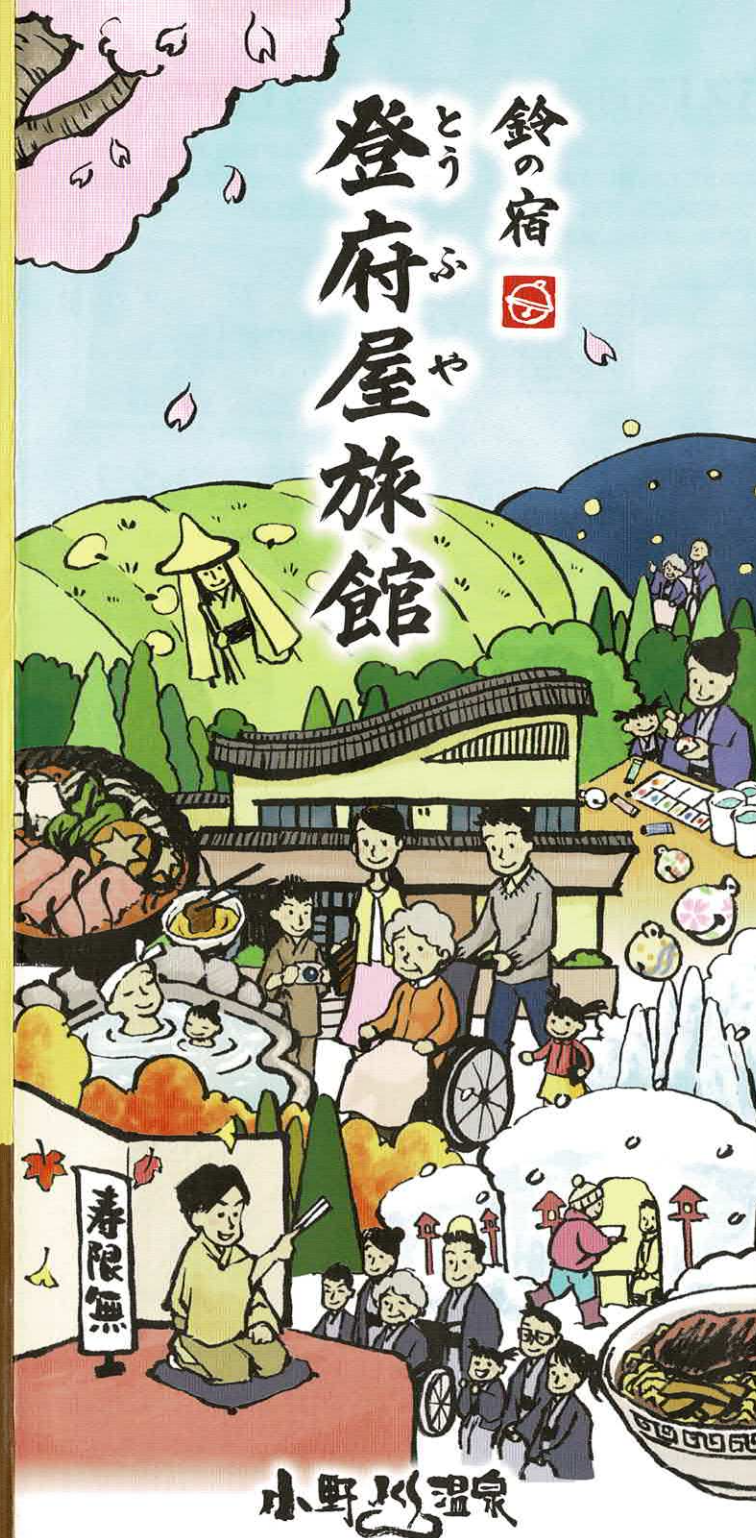
空室情報を
確認して
宿泊予約が
できます。

ほたるの里 / 小野川温泉



鈴の宿
とうふや
登府屋旅館
〒992-0076 山形県米沢市小野川町 2493
TEL 0238-32-2611
FAX 0238-32-2613

パンフレット監修/
一般社団法人山形バリアフリー
観光ツアーセンター 代表理事
Gratitude 代表 加藤 健一氏



疲れがないのが、うれしい宿。

祖母と大型ショッピングセンターに行ったときのこと。ピカピカの広々とした店内で品揃えも豊富。喜んでくれるだろうと思っていたのに、感想を聞いて驚きました。

「広すぎて…疲れた。」
高齢者には「歩かなくていいこと」こそ、ありがたいこと。
当館は、温泉宿にありがちな「廊下一階段一廊下一また階段一やっとお風呂」という作りではありません。

せっかく疲れを取りにきたの
にお風呂までで疲れてしまっ
ては本末転倒です。エレベーター
の前のお部屋なら、大浴場まで
のほんの5m。気軽に温泉を楽
しんでください。



▼よろしければコチラもご覧ください▼

“バリアフリー”にこだわる理由
旅は、若返りの泉。いくつになっても、いつまでも家族で温泉を楽しんでほしい。「車いすでもラクラク。安心のバリアフリー宿」を目指すキッカケの動画です。

代表取締役 遠藤 直人

● 温泉のご案内

- 泉質：含硫黄-ナトリウムカルシウム-塩化物泉(ラジウム含)
- 泉温：80.3℃と35℃の源泉をブレンド
- 効能：神経痛、五十肩、リウマチ、糖尿病、冷え症、皮膚病、胃腸病、病後回復期、ストレス解消など

● お宿のご案内

- 3階建 / 14室 / 80名収容
- 和室 バストイレ付9室 / 和室 トイレ付 4室
- バリアフリー和洋室トイレ・ベッド付1室
- 全室 温水洗浄便座(ウォシュレット)付
- 宴会場80名・小宴会場14名
- 大浴場(男・女) / 露天風呂(男・女)・バリアフリー貸切風呂(有料)
- エレベーター・スロープ有
- 駐車場(大型バス2台・乗用車20台)
- 送迎(対象10人以上・要予約・車いす用リフト付)
- 山形県市町村職員共済組合委託保養施設



駐車場から車いすのまま

駐車場からスロープで玄関へ。そのまま、エレベーターでお部屋へ。大浴場には手すりスロープ。お部屋のトイレにも手すり。バリアフリーの宿として、たくさんのお声をいただき、活かしてきました。おじいちゃんも、おばあちゃんも、パパも、ママも、赤ちゃんも、妊婦さんも。みんながラクラクで素敵な時間を過ごせますように。



車いすでもラクラク!

ここで安心!

バリアフリー 特別室「三軒長屋」

改装したのは、平成26年。車いすのまま寛げるよう椅子とテーブルのメインルーム。広くて、手すりのあるトイレと洗面台。ツインのベッドルームが特徴。車いすでもラクラク素敵に!を体現したお部屋です。



動画『全館バリアフリーの秘密』



動画『全館バリアフリーの秘密』

バリアフリー 6つのポイント!!

登府屋旅館



動画『マイクログスの秘密』



和室を洋室にアレンジ
座卓を椅子とテーブルに変えたり。和室に移動式のベッドを置いたり。ご飯をお粥にしたり。ちょっとしたアレンジでもっと過ごやすく、快適な旅に。



そんなご要望にお応えしています。

貸切風呂「廿四孝」

どうしたらラクに温泉を楽しめるか。その答えが、世界初?!「滑り台型のスロープ」や全身で一気に湯を浴びる「シャワー・ド・バス」でした。介助しやすいお風呂で家族と温泉タイムを満喫してください。



和室を洋室にアレンジ

座卓を椅子とテーブルに変えたり。和室に移動式のベッドを置いたり。ご飯をお粥にしたり。ちょっとしたアレンジでもっと過ごやすく、快適な旅に。



そんなご要望にお応えしています。



レンタルグッズも充実

ひみつ道具のような便利グッズをご用意しています。砂利道でもラクに進みたい。はい、ジンリキ。といった具合。車いすのままシャワーを浴びる「シャワーキャリー」。室内用・屋外用の車いす。吸盤付きで移動できる「手すり」。和室に慣れてないお子様のための子ども用のいす、などなど。

温泉

入ればわかる、この違い。ブレンド源泉100%掛け流し。

小野川は、熱かった! 小野小町が1200年前に開いた小野川温泉。昔ながらの源泉は80度と高温です。昔ながらのお客は小野川といえば激熱のイメージがあるはず。効能は素晴らしいのですが、温度管理が悩んでました。転機は、平成20年12月。なんと35度という低温の新源泉を掘り当てました。現在は、2種類の温度の違う源泉をブレンドし、適温かつ源泉100%掛け流しの湯になりました。



体験

笑ってるうちに時間が経つ幸せ。バリアフリーな娯楽「落語」。

大人も子どもも、車いすのままでも、家族みんなが楽しめる娯楽はないかなと探しに探しに探してみました。落語です。定期的に立川流真打の落語家さんをお呼びして開催する落語会。大盛況です。社長が落語好きが高じて、客室も落語の演目名になり、手ぬぐいも作っちゃいました。そして、もうひとつのお楽しみが「鈴の絵付け体験」。まんまるの鈴に絵筆を走らせ、思い思いに描きます。世界に一つだけの鈴のできあがり。



動画『鈴の絵付け体験』



食事

美味しい、楽しい、めでたい! 寿のお祝い、増えています。

還暦、喜寿、米寿、白寿…。人生の節目のお祝いなんだもの、せっかくだから親戚も呼んで。宴会場はさながらパーティ会場。みんなでワイワイおめでとう。舟盛りを囲む笑顔を見て、おじいちゃんもおばあちゃんも大喜び。そんな時間は旅館ならではの。もちろん、鯉などの米沢の郷土料理やガッツリ米沢牛、あっさり2泊目、朝食なしなど、様々なプランとオプションがございます。旅の目的に合わせてお選びください。



他にも、小野川温泉街で色んな体験ができます。

- 愛の兜で記念撮影(登府屋旅館)
- ラジウム玉子作り体験(岩瀬商店)
- 腕念珠つくり体験(甲子大黒天)
- 写経体験(甲子大黒天) 他



観光

バリアフリー対応 小野川温泉&周辺エリア オススメスポット!!

田んぼアート



平成18年から毎年続く、田んぼアート。小野小町、上杉謙信、直江兼統、前田慶次、上杉鷹山、伊達政宗、支倉常長、新島八重…。米沢ゆかりの人物が描かれてきました。展望台はスロープになっており、車いすのまま鑑賞できます。

最新情報とライブカメラは、公式サイトをチェック▼ <http://tanbo-art.com/>

動画『車いすでも田んぼアートを見に行くには?』



ほたる鑑賞



たまにお風呂にも飛んでくるほたる。鑑賞スポットは、歩いて3分。だから、車いすのまま、見にいけます。源氏虫、平家虫、姫虫。ほたるが棲む温泉街ならではのナイトツアーです。



かまくら村



厄介ものの雪を観光資源に。逆転の発想で生まれた「かまくら村」。かまくらの中から電話をかけると冬限定の豆やしラーメンが出前で届きます。体も心もポカポカになる小野川ならではのラーメン体験をどうぞ。

温泉街散策

今や日本国内で「浴衣に下駄が当たり前」なのは、温泉街だけ。そぞろ歩きを楽しめる温泉街が、少ない昨今。小野川温泉は、実に温泉街らしい。街を歩けば、玉こんにゃく、煮玉子、豆乳ソフトがお出迎え。飲泉と足湯でほっこりしてください。

モデルコース

車いすでもめぐる 米沢の旅



上杉城史苑



米沢牛、米沢鯉、米沢銘菓、米沢織、お酒、工芸品…。米沢のお土産が集まるお買い物スポット。名物の米沢牛コロッケは、おやつにピッタリ。多目的トイレもあります。

ラーメン上花輪

米沢らーめんといえば、しょうゆベースのあっさりスープと手もみぢれ麺。米沢牛のカルビが乗った丼もオススメ。営業時間は11時から、スープ売り切れまで。

米沢駅

山形バリアフリー観光ポータルサイトで検索 <http://barrierfree.yamagatakanako.com/>

タクシー

- ツバメタクシー 2台
- 吾妻観光タクシー 3台
- 辻タクシー 2台
- 米沢タクシー 1台
- 今村タクシー 2台

- 駅レンタカー米沢営業所 15台
- トヨタレンタカー米沢駅前店 6台
- 日産レンタカー米沢駅前店 1台
- ニッポンレンタカー東北米沢駅前店 4363
- タイムスカーレンタル米沢駅前店 8555